

# 一般社団法人 鳳陽会

令和5年4月5日(水)

## 1-1 山口大学経済学部沿革

□ 1815年（文化12年）

当時の山口には学問所はなく、書籍も乏しかったため、萩藩士・上田鳳陽先生が現在の山口市中河原に私塾「山口講堂」を創設。

□ 1845年（弘化2年）

山口講堂を「山口講習堂」と改称。

□ 1861年（文久元年）

学舎を亀山の東麓（現在の山口県立美術館の位置）に、新築、移転。

□ 1863年（文久3年）

山口講習堂を「山口明倫館」と改称。

□ 1870年（明治3年）

山口明倫館を「山口中学校」と改称。

□ 1886年（明治19年）

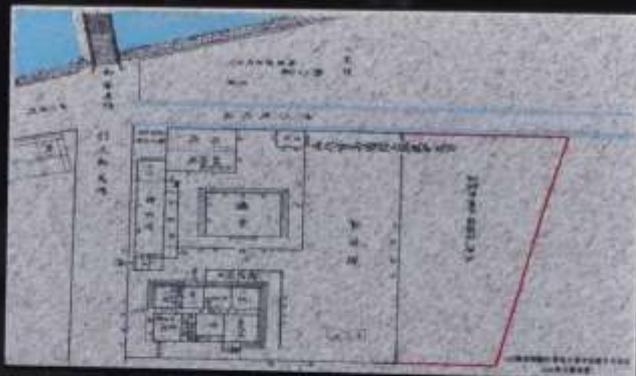
山口中学校を「山口高等中学校」と改称。文部省の所管となる。

□ 1894年（明治27年）

高等学校令が公布され、山口高等中学校を「山口高等学校」と改称。

英語の総合リフォームセンター

礎礎



山口大学創基の地  
(山口県宇野)

山口大学は、1815(文化10)年  
長州藩士の上田政陽によって  
創られた私塾「山口講堂」を創基として  
います。

2014年(平成26年)3月25日  
山口大学長 丸本卓哉

山口大学創基200周年記念事業

山口大学創基の地(宇野)

山口大学創基の地(宇野)は、1815(文化10)年、長州藩士の上田政陽によって創られた私塾「山口講堂」の創基として、現在もその地を継承しています。この地は、山口大学の歴史を刻み、未来を拓く重要な場所です。

山口大学創基200周年記念事業

## 1-2 山口大学経済学部の沿革

- 1905年（明治38年）  
官立実業専門学校として、「山口高等商業学校」が開校。
- 1944年（昭和19年）  
山口高等商業学校を「山口経済専門学校」と改称。
- 1949年（昭和24年）  
山口大学開学、山口大学経済学部となる（経済学科、経営学科設置）。
- 1973年（昭和48年）  
1月、経済学部の吉田地区への移転。全学部の移転を完了。
- 1975年（昭和50年）  
大学院経済学研究科（修士課程）経済学専攻設置。
- 1977年（昭和52年）  
国際経済学科設置。入学定員60名。
- 1980年（昭和55年）  
経済法学科設置。入学定員50名。（経営学科入学定員30名振替）
- 2005年（平成17年）  
観光政策学科設置。
- 2015年（平成27年）  
経済学科、経営学科、観光政策学科の3学科に再編  
山口大学創基200周年（1815（文化12）年、山口講堂創設）  
山口大学は、上田鳳陽先生が創設された「山口講堂」が源流である。

## 2 官立高等商業学校と設立年

- 明治20年（1887年） 東京高商
- // 35年（1902年） 神戸高商
- // 38年（1905年） 山口高商（4月）、長崎高商（9月）
- // 43年（1910年） 小樽高商
  
- 大正 8年（1919年） 台北高商
- // 9年（1920年） 名古屋高商
- // 10年（1921年） 福島高商、大分高商
- // 11年（1922年） 彦根高商、和歌山高商、京城高商
- // 12年（1923年） 横浜高商、高松高商
- // 13年（1924年） 高岡高商
  
- 昭和16年（1941年） 大連高商



### 3 鳳陽会の概要

□ 名 称

一般社団法人 鳳陽会（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）に基づく一般社団法人）

□ 事務所

山口県山口市亀山町 3-1

□ 会 員

山口大学経済学部卒業生（山口高等商業学校、山口経済専門学校等の卒業生を含む。）

□ 会員数（令和5年（2023年）2月末現在）

- ・ 卒業生総数 29,176人
- ・ 所属会員数 20,776人

□ 目 的

- ・ 山口大学経済学部及び山口大学の人材の育成、発展に協力
- ・ 会員相互の親交を図り、扶助を計るなどの同窓会活動



## 4 鳳陽会の沿革

- 1908年（明治41年）  
山口高等商業学校第一回目の卒業式に当たって、「山口高等商業学校同窓会」を設立。
- 1927年（昭和 2年）  
萩藩士・上田鳳陽先生に因み「鳳陽会」と改称。「鳳陽会館」を建設。
- 1930年（昭和 5年）  
文部大臣の許可を得て「社団法人 鳳陽会」と社団法人化。
- 1949年（昭和24年）  
山口大学発足とともに、「鳳陽会」も山口大学経済学部の同窓会として、引き継がれた。
- 1979年（昭和54年）  
旧亀山校舎跡、亀山公園東麓（現在の山口県立美術館の北側）に同窓会館「鳳陽館」を建設し、本部事務局とする。
- 2008年（平成20年）  
山口高等商業学校同窓会設立以来、鳳陽会は100周年を迎えた。
- 2013年（平成25年）  
公益法人制度改革に伴い、「一般社団法人鳳陽会」へ移行。
- 2023年（令和5年）  
創設115年目を迎える。現在、全国で活躍中の同窓生は約2万名。

## 5 鳳陽会の各支部

1 北海道（全道）、2 東北（東北各県）、3 東京（関東各都県）、4 静岡（全県）、5 名古屋（愛知、岐阜、三重各県）、6 京滋（京都府、滋賀県）、7 大阪（大阪府、奈良県、和歌山県）、8 神戸（兵庫県）、9 岡山（全県）、10 福山（福山市、府中市、神石郡）、11 尾道（尾道市）、12 三原（三原市、竹原市、豊田郡）、13 呉（呉市、江田島市）、14 広島（広島市、廿日市市、三次市等）、15 鳥取（鳥取市、倉吉市、岩美郡等）、16 米子（米子市、境港市、日野郡等）、17 松江（松江市、安来市、雲南市等）、18 出雲（出雲市、平田市、簸川郡）、19 石見（大田市、江津市、浜田市等）、20 岩国（岩国市、和木町）、21 柳井（柳井市、上関町、平生町等）、22 下松・光（下松市、光市、旧熊毛町）、23 徳山（周南市）、24 防府（防府市）、25 山口（山口市）、26 宇部・山陽小野田（宇部市、山陽小野田市）、27 美祢（美祢市）、28 萩（萩市、阿武町）、29 下関（下関市）、30 香川（全県）、31 愛媛（全県）32 高知（全県）、33 北九州（北九州市、直方市、中間市等）、34 福岡（福岡市、久留米市、小郡市等）、35 佐賀（全県）、36 長崎（全県）、37 熊本（全県）、38 大分（全県）、39 宮崎（全県）、40 鹿児島（全県）

\* 甲信越（山梨、長野、新潟）地方及び北陸（富山、石川、福井）地方、徳島県、沖縄県には、支部を設置していない。

## 6-1 鳳陽会の取組・事業

### 1 経済学部に対する支援（教育支援事業）

#### (1) 寄附講座（ゼミナール形式で実施）

寄附講座（経済学部特殊講義Ⅰ）の開設(令和4年度は後期実施)

10月～2月の毎週金曜日を開講（講師：鳳陽会会員7名）

#### (2) 学生の就職活動に対する支援

○ 就職アドバイザー（鳳陽会会員）による学生の就職相談への対応

毎週火・木・金の13:30～15:30（経済学部就職相談室）

○ 企業等の人事担当者、就職アドバイザーによる集団模擬面接の実施

#### (3) その他経済学部に対する支援

○ 経済学部職業会計人コースに対する支援、助成

職業会計人を目指す学生への奨学金の給付(柳上奨学金)、公認会計士試験  
税理士試験合格者の表彰・副賞助成

○ 国際交流、グローバル人材育成に対する支援、助成

実践英会話講座に要する経費、短期海外語学留学に要する経費の一部

○ 成績優秀者の表彰の副賞、教育、ゼミ活動、研究充実のための支援、助成

○ 学生ゼミナール連合協議会主催の卒業祝賀会等への助成

### 2 山口大学基金の日中学術交流事業に対する支援



## 6-2 鳳陽会の取組・事業

### 3 交流事業

- 山口大学同窓会活動（ホームカミングデー等）への積極的参加
- 山口大学他学部同窓会及び他大学同窓会との交流促進
- 鳳陽会通常総会(全国総会)へ学生を招待、鳳陽会山口支部への留学生招待
- 学生ゼミナール連合協議会主催の卒業祝賀パーティーへの会員等の参加

### 4 同窓会関係事業

- 新卒業生・既卒業生(鳳陽会会員)の動静把握、データの整理・管理、迅速な会員名簿等データの検索、抽出
- 全国主要都市持ち回りでの鳳陽会通常総会(全国総会)の開催
  - ・ 令和元年6月15日(土) 福岡市中央区大名2-6-60 西鉄グランドホテル
  - \* 令和2～4年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、書面議決

### 5 会報発行事業

- 同窓会の会報、機関誌「鳳陽」の発行（5月、9月、1月の年3回）
- 鳳陽会会員、経済学部教官（現・旧）、経済学部学生、大学院経済研究科在学学生や、山口大学本部、山口大学他学部同窓会、他大学同窓会等へ配付・贈呈



## 7 - 1 鳳陽会からのお願い

新入生の保護者の皆様には、お子様の合格、ご入学を心よりお慶び申し上げます。皆様のお子様が晴れて、山口大学経済学部にご入学されるに当たり、鳳陽会から次のとおり数点のお願いを申し上げます。

鳳陽会の同窓会活動を次の世代に繋いでいくためにも、是非、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

### 1 鳳陽会入会金の納入

同窓会「一般社団法人鳳陽会」の活動は、鳳陽会員の入会金や会費等によって賄っています。入会金をまだ未納の方は、納入をお願いします。

### 2 鳳陽会教育支援事業等の活用

教育支援事業の実施を通じて、鳳陽会は山口大学経済学部の取組を支援しています。

- ・ 経済学部寄附講座の開講（ゼミナール形式、講師は鳳陽会会員（卒業生））
- ・ 就職相談・就職集団模擬面接の実施、OB訪問先の紹介
- ・ 職業会計人コースにおける奨学金の給付、成績優秀者の表彰
- ・ 英会話特訓講座の経費の一部助成等、グローバル人材育成の支援
- ・ 学生ゼミナール連合協議会の活動を支援

## 7 - 2 鳳陽会からのお願い

- 3 卒業後、鳳陽会会員となって  
山口大学経済学部を卒業した後、晴れて一般社団法人鳳陽会の会員となります。会員になられれば、特に次の三点についてよろしくお願いします。
- 卒業後(就職・就学等)の新たな住所の連絡  
会報「鳳陽」の送付を始め、会員の動静の確認等、同窓会活動には会員の住所やメールアドレス等の連絡先の把握が不可欠です。  
就職や進学して新たな住所が決まれば、必ず鳳陽会事務局までご連絡ください。
  - 鳳陽会支部(全国40支部)活動への積極的な参加  
甲信越、北陸地方及び徳島県、沖縄県を除く北は北海道から南は鹿児島まで、全国に鳳陽会の支部は40あり、同窓会活動を行っています。  
是非、ご参加ください。
  - 鳳陽会年会費・賛助会費の納入  
同窓会「一般社団法人鳳陽会」の活動は、鳳陽会員の入会金や会費等によって賄っています。  
卒業後は、年会費又は賛助会費の納入をお願いします。